

【プレミアグループが取り組むファイナンス事業の DX 推進】

ファイナンス事業に AI 自動審査を導入

～DX 推進によるクレジット取扱の拡大を目指して～

オートモビリティ企業であるプレミアグループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：柴田洋一、以下「当社」）の 100%子会社であるプレミア株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：柴田洋一、以下「プレミア」）は、クレジット審査業務のデジタル改革（DX 化）の一環として、AI 自動審査の導入に向けた検証を開始いたしましたのでお知らせいたします。

近年、新型コロナウイルス感染症拡大による業務のオンライン化や、AI をはじめとするテクノロジーの進化等によってビジネスを取り巻く環境は急激に変化しており、企業は時代の変化に合わせたデジタル改革を求められております。

プレミアでは、主力事業であるクレジットの取扱拡大を目指すための施策として、AI を活用した自動審査システムを導入することにいたしました。システム導入以降、AI による審査範囲を徐々に拡大し、3 年を目標として全ての審査を AI に移行することで、業務効率化及び経営資源の最適化を図り、クレジットの更なる取扱拡大を実現します。

なお、本システム導入に係る費用が当社の連結業績へ与える影響は軽微でございます。

【AI 自動審査導入による効果】

（1） 審査回答時間の短縮と取扱拡大

審査の即時回答が可能となり、お客様にとって煩わしい待ち時間を解消することが可能となります。これによりクレジットの利便性を向上させ、より一層の取扱拡大につなげてまいります。

（2） 審査人員の削減

人の手を介さず AI が審査を担うことで、約 1 億円以上（※）の年間人件費の削減が見込め、人的資源配置の最適化を行うことが可能となります。

（※）全申込を AI 審査に移行した場合

（3） 延滞債権の抑制

プレミアがこれまでに蓄積した個別与信に係るビッグデータを活用することで、従前同様の良質債権の維持及び審査の標準化が図れ、中長期延滞債権の発生の抑制が可能となります。

当社グループは、グループ全体の IT 化による業務プロセスの変革を活性しながら、更なる事業規模の拡大を目指し、お客様に最高のファイナンスとサービスを提供してまいります。



守ろう、大切な命。

お知らせ 2021年

会社情報

【プレミアグループについて】

プレミアグループは、「オートモビリティ企業グループ」です。

私たちは、仕入れ、購入、利用、整備、買取りをはじめとする「クルマ」に関する様々な行程において、個人のお客様や自動車販売店の皆様に先進的なソリューションを提供してまいります。

2018年12月に東証一部に上場し、現在では、国内・海外合わせた15社以上のグループ体制で、ASEAN諸国を中心とした海外でも事業を展開しています。

〈会社概要〉

社名：プレミア株式会社

代表者：代表取締役社長 柴田洋一

所在地：東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー19階

設立：2007年7月

資本金：1,515百万円（単体/2021年3月末現在）

事業内容：ファイナンス事業を運営する企業グループの統括、オートクレジットを中心としたファイナンス事業及び各種サービスの提供

URL：<http://p-fs.co.jp/>

社名：プレミアグループ株式会社（持株会社）

上場市場：東京証券取引所市場第一部（証券コード：7199）

代表者：代表取締役社長 柴田洋一

所在地：東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー19階

設立：2015年5月（グループ創業は2007年7月）

資本金：1,640百万円（単体/2021年3月末現在）

事業内容：株式等の保有を通じた企業グループの統括・運営等

URL：<https://www.premium-group.co.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

プレミアグループ株式会社

広報・IR室

Mail：ml-koho-ir@premium-group.co.jp